

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

## インフルエンザ(新型インフルエンザ)情報

インフルエンザ患者数は県内の内科と小児科の医療定点(199 か所設置)からの報告によるものですが、現在はほとんどが新型インフルエンザ患者と考えられています。インフルエンザの定点あたり患者数は **33.51 人**(先週 22.09 人)と増加して、県全体としても警報レベルにあたる定点あたり 30 人以上となりました。

地域的にも全県的に拡大しており、警報レベルの定点あたり 30 人以上は、52.26 人の姫路市を最高に加東保健所管内、伊丹保健所管内、中播磨保健所管内、加古川保健所管内、神戸市、明石保健所管内、尼崎市及び宝塚保健所管内の 9 地域、注意報レベルである定点あたり 10 人以上は丹波保健所管内を除く 7 地域となっています。

患者の年齢分布は 10 歳未満が 48%(先週 44%)、10 歳代が 45%(同 47%)、20 歳以上が 8%(同 8%)となっており、10 歳代の患者が全体の半数を占めています。中でも 10 歳代前半である 10-14 歳が全体の 37%となっています。

県内の学校でのインフルエンザによる学級閉鎖等の状況は、休校 13 校(前週 21 校)、学年閉鎖 155 校(128 校)及び学級閉鎖 461 校(317 校)の合計 629 校(先週は 466 校)と、休校数以外ではそれぞれさらに増加しました。社会福祉施設等(保育所を除く)でのインフルエンザ集団発生状況は 21 施設(先週は 17 施設)でした。詳しくは兵庫県のホームページの新型インフルエンザ記者発表資料をご覧ください。

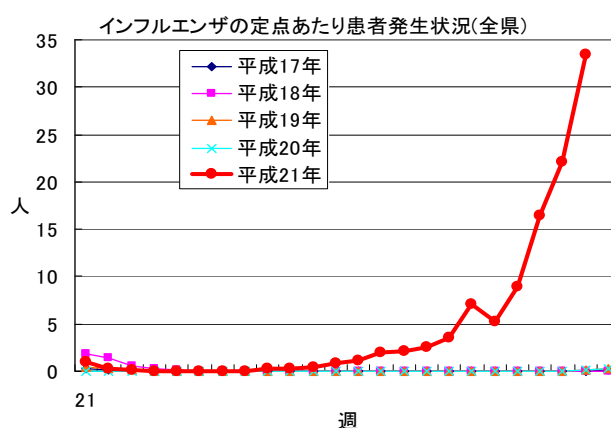
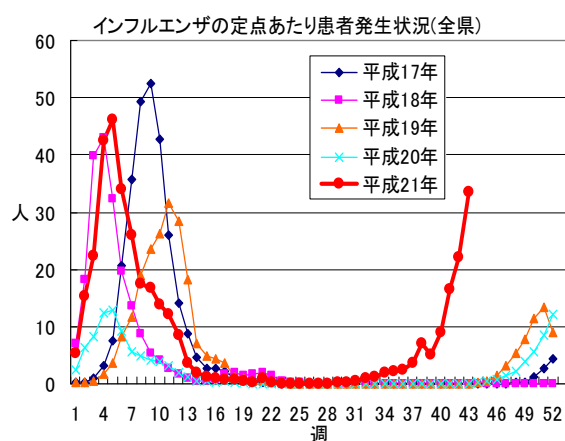
<http://web.pref.hyogo.jp/contents/000139310.pdf>

都道府県別では兵庫県を含む 26 都道府県にインフルエンザ流行の警報レベルの保健所が、残り 21 県中、鳥取県を除く 20 県に注意報レベルの保健所があります。

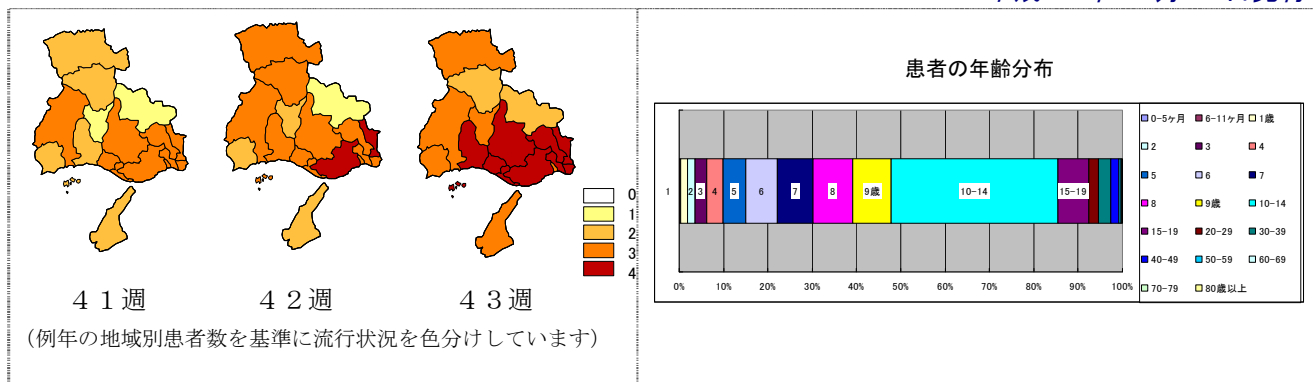
新型インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。受診に際しての注意点等は次のホームページをご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.jp/contents/000139310.pdf> (兵庫県新型インフルエンザ記者発表資料)

<http://web.qq.pref.hyogo.lg.jp/hyogo/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx> (兵庫県医療機関情報システム)



(左のグラフの部分拡大図)



新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ（HP）でもご覧ください。

- ・厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- ・厚生労働省：新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- ・国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- ・兵庫県のHP：新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

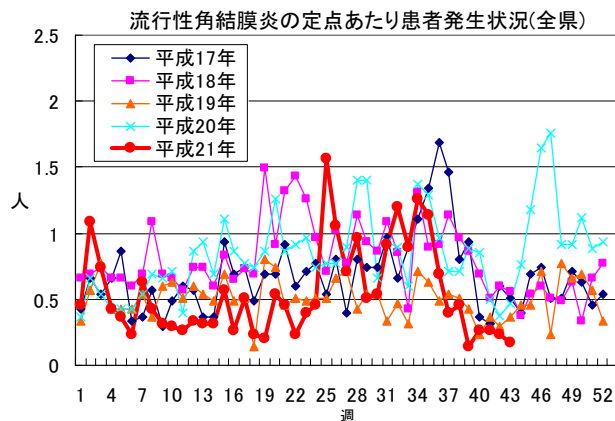
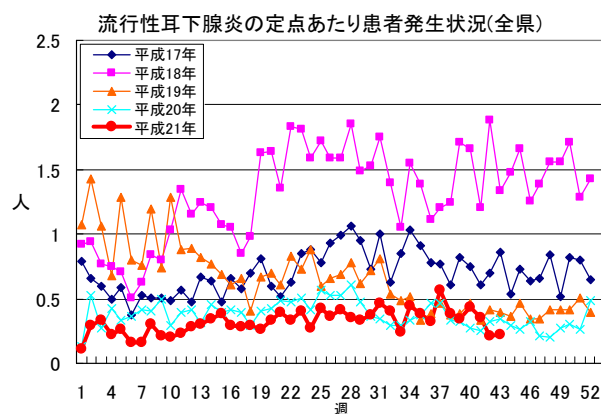
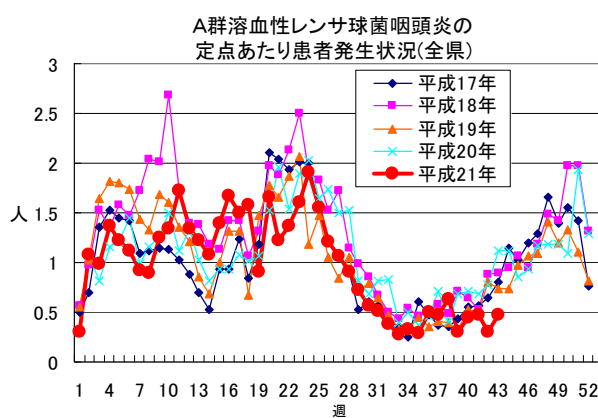
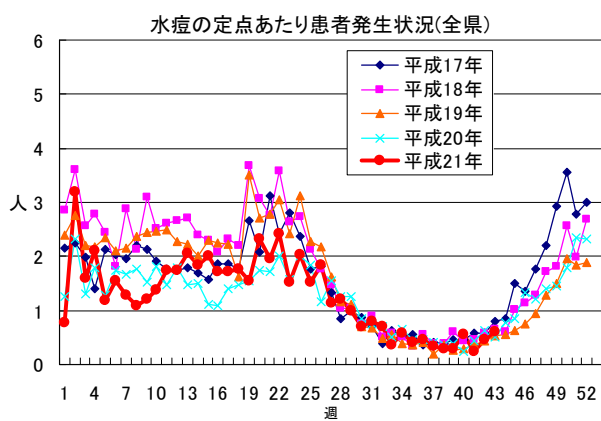
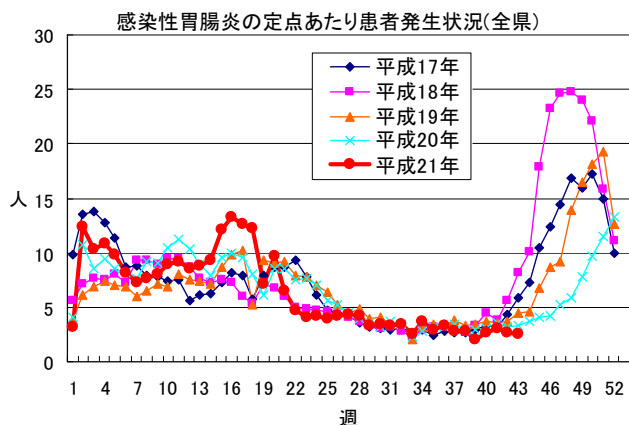
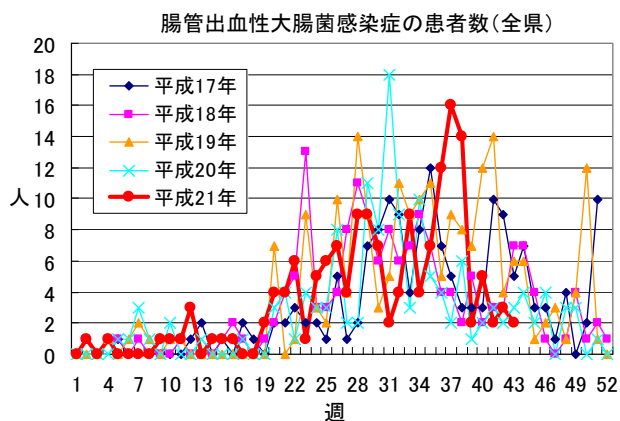
### 定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	インフルエンザ	33.51	22.09	+11.42	6 位	流行性耳下腺炎	0.22	0.21	+0.01
2 位	感染性胃腸炎	2.50	2.66	-0.16	7 位	流行性角結膜炎	0.17	0.23	-0.06
3 位	水痘	0.60	0.47	+0.13	8 位	手足口病	0.15	0.22	-0.07
4 位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.47	0.30	+0.17	9 位	RS ウイルス感染症	0.09	0.15	-0.06
5 位	突発性発しん	0.46	0.47	-0.01	10 位	ヘルパンギーナ	0.08	0.13	-0.05

### 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 19 名</b> （神戸市 8 名、尼崎市 2 名、姫路市 1 名、西宮市 3 名、伊丹保健所管内 2 名、龍野保健所管内 1 名、豊岡保健所管内 2 名）
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 2 名</b> （姫路市；0157 VT2+ 1 名、洲本保健所管内；0157 VT1+VT2+ 1 名）
4 類感染症	<b>レジオネラ症 4 名</b> （神戸市 2 名、西宮市 1 名、加古川保健所管内 1 名）
5 類感染症	<b>バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 名</b> （神戸市）
追加報告	<b>結核 5 名</b> （伊丹保健所管内 4 名、明石保健所管内 1 名）、 <b>後天性免疫不全症候群 1 名</b> （無症候性キャリア）

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。  
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。